

「平成26年度」

公開財務情報及び事業報告

- ①財産目録
- ②貸借対照表
- ③資金収支計算書
- ④消費収支計算書
- ⑤事業報告書
- ⑥監査報告書

学校法人 城西医療学園

① 財産目録

(平成27年3月31日)

(単位:千円)

I. 資産総額	7,281,900千円
内 基本財産	3,696,582千円
運用財産	3,585,318千円
収益事業用財産	0千円
II. 負債総額	872,325千円
III. 正味財産	6,409,575千円

区分	金額
資産額	
1. 基本財産	
土地	26,478 m ² 915,132千円
建物	15,316 m ² 2,208,273千円
図書	18,080 冊 22,360千円
教具・校具・備品	7,723 点 208,676千円
その他	342,141千円
2. 運用財産	
現金預金	3,134,740千円
その他	450,578千円
3. 収益事業用財産	0千円
I. 資産総額	7,281,900千円
負債額	
1. 固定負債	
その他	214,342千円
2. 流動負債	
その他	657,983千円
II. 負債総額	872,325千円
III. 正味財産 (資産総額-負債総額)	6,409,575千円

② 貸借対照表

(平成27年3月31日)

(単位:千円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	4,128,827	3,934,032	194,795
有形固定資産	3,696,153	3,530,050	166,103
土地	915,132	837,182	77,950
建物	2,208,273	2,295,816	△ 87,543
その他の有形固定資産	572,748	397,052	175,696
その他の固定資産	432,674	403,982	28,692
流動資産	3,153,073	2,610,255	542,818
現金預金	3,134,740	2,589,622	545,118
その他の流動資産	18,333	20,633	△ 2,300
資産の部合計	7,281,900	6,544,287	737,613

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	214,342	200,233	14,109
その他の固定負債	214,342	200,233	14,109
流動負債	657,983	613,544	44,439
その他の流動負債	657,983	613,544	44,439
負債の部合計	872,325	813,777	58,548
基本金の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
第1号基本金	5,201,914	4,900,582	301,332
第4号基本金	110,000	88,000	22,000
基本金の部合計	5,311,914	4,988,582	323,332
消費収支差額の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
翌年度繰越消費収入超過額	1,097,661	741,928	355,733
消費収支差額の部合計	1,097,661	741,928	355,733
科 目	本年度末	前年度末	増 減
負債の部、基本金の部及び消費 収支差額の部合計	7,281,900	6,544,287	737,613

③ 資金収支計算書

平成26年4月1日から
平成27年3月31日まで

(単位:千円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒納付金収入	2,195,075	2,195,075	0
手数料収入	42,128	42,459	△ 331
補助金収入	45,247	45,247	0
資産運用収入	1,702	1,713	△ 11
資産売却収入	75	75	0
事業収入	1,400	1,400	0
雑収入	19,400	19,449	△ 49
前受金収入	483,500	483,500	0
その他の収入	486,050	486,456	△ 406
資金収入調整勘定	△ 502,860	△ 502,862	2
前年度繰越支払資金	2,589,622	2,589,622	0
収入の部合計	5,361,339	5,362,134	△ 795
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	981,125	980,911	214
教育研究経費支出	320,500	319,334	1,166
管理経費支出	146,755	145,581	1,174
施設関係支出	297,700	297,193	507
設備関係支出	49,880	49,822	58
資産運用支出	14,200	14,200	0
その他の支出	504,801	505,079	△ 278
予備費	(52,640) 12,360		12,360
資金支出調整勘定	△ 84,726	△ 84,726	0
次年度繰越支払資金	3,118,744	3,134,740	△ 15,996
支出の部合計	5,361,339	5,362,134	△ 795

④ 消費収支計算書

平成26年4月1日から
平成27年3月31日まで

(単位:千円)

消費収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒納付金	2,195,075	2,195,075	0
手数料	42,128	42,459	△ 331
補助金	45,247	45,247	0
資産運用収入	1,702	1,713	△ 11
資産売却差額	75	75	0
事業収入	1,400	1,400	0
雑収入	19,400	19,449	△ 49
帰属収入合計	2,305,027	2,305,418	△ 391
基本金組入額合計	△ 323,331	△ 323,331	0
消費収支の部合計	1,981,696	1,982,087	△ 391
消費支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	995,240	995,020	220
教育研究経費	476,900	475,659	1,241
管理経費	154,755	153,351	1,404
資産処分差額	2,350	2,324	26
予備費	(9,223) 55,777		55,777
消費支出の部合計	1,685,022	1,626,354	58,668
当年度消費収入超過額	296,674	355,733	
前年度繰越消費収入超過額	741,928	741,928	
翌年度繰越消費収入超過額	1,038,602	1,097,661	

⑤事業報告書

1. 法人の概要

1. 学校法人の沿革

大正 7年	城西実務学校設立
昭和 26年	学校法人城西学園へ組織変更
昭和 59年 4月	城西医療技術専門学校（診療放射線学科）設立
平成 8年 4月	城西医療技術専門学校に理学療法学科開設
平成 11年 4月	城西医療技術専門学校に作業療法学科開設
平成 15年 8月	学校法人埼玉城西学園設立 城西医療技術専門学校（3学科）を移管
平成 18年 11月	学校法人城西医療学園に組織変更、日本医療科学大学設立認可
平成 19年 4月	日本医療科学大学 保健医療学部 診療放射線学科・リハビリテーション学科（理学療法学専攻・作業療法学専攻）開設
平成 21年 3月	城西医療技術専門学校閉校
平成 24年 4月	日本医療科学大学 看護学科・臨床工学科 開設

2. 設置する学校・課程・学科・入学定員・学生数の状況（平成 27年 5月 1日現在）

学校名 (所在地)	学部・学科名等	開設 年度	入学 定員	収容 定員	27年度 定員	在籍人員	
						男子	女子
日本医療科学大学 (埼玉県入間郡毛呂山町)	保健医療学部	H19	320	1,280	1,280	1,491	675
	診療放射線学科	H19	80	320	320	404	166
	リハビリテーション学科	H19	120	480	480	551	203
	<理学療法学専攻>	<H19>	<80>	<320>	<320>	< 370 >	<113>
	<作業療法学専攻>	<H19>	<40>	<160>	<160>	< 181 >	<90>
	看護学科	H24	80	320	320	361	272
	臨床工学科	H24	40	160	160	175	34

3. 役員（平成 27年 5月 1日現在）

8名；理事6名（うち、理事長1名）、監事2名

4. 教職員（平成 27年 5月 1日現在）

学長	副学長	学部長	診療放射線学科	リハビリテーション学科		看護学科	臨床工学科	医療・基礎教育科	専任教員計	兼任教員計	学部事務 [*]	事務職員	総合計
				理学療法学専攻	作業療法学専攻								
1	1	1	10	11	8	27	8	11	78	120	2	34	234
(0)	(0)	(1)	(2)	(2)	(2)	(24)	(0)	(3)	(34)	(28)	(1)	(16)	(79)

[*]学長付を含む 下段の（ ）は女性

5. 入学試験の概要

年度	診療放射線 学科		リハビリテーション学科				看護学科		臨床工学科		合計	
	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数	志願 者数	入学 者数
27 年度	597 (167)	96 (40)	410 (101)	97 (28)	170 (79)	50 (30)	367 (280)	88 (66)	266 (66)	45 (10)	1,810 (693)	376 (174)
26 年度	574 (173)	101 (43)	420 (136)	97 (26)	189 (70)	49 (25)	346 (238)	88 (67)	172 (39)	45 (5)	1,701 (656)	380 (166)
25 年度	787 (273)	93 (41)	440 (116)	100 (29)	191 (85)	46 (24)	363 (248)	93 (67)	268 (79)	45 (13)	2,049 (801)	377 (174)
24 年度	816 (250)	95 (37)	416 (111)	96 (33)	180 (61)	49 (19)	385 (293)	105 (81)	231 (64)	54 (10)	2,028 (781)	399 (180)
23 年度	690 (208)	99 (40)	487 (137)	99 (39)	196 (70)	44 (12)	1,373 (415)	242 (91)
22 年度	452 (159)	108 (38)	321 (321)	106 (34)	113 (66)	38 (19)	886 (345)	252 (91)

下段の（ ）は女子学生

6. 平成26年度 卒業・就職等の状況

	4年次 在籍 者数	卒業 生数	留年 者数	退学 者数	休学 者数	進学 者数	国家試験 合格者数	合格率	平均合格率 新卒大学 全国平均	合格者 就職者数	本学既卒 不合格者数 [累計]
診療 放射線学科	108 (42)	79 (36)	24 (6)	5 (0)	0 (0)	0 (0)	71 (30)	89.9% (83.3%)	73.8% 85.6%	70 (30)	8 [29]
リハビリ テーション 学科	122 (41)	112 (38)	7 (1)	3 (2)	0 (0)	0 (0)	96 (29)	85.7% (85.3%)		96 (29)	16 [26]
理学 療法学 専攻	90 (34)	85 (32)	2 (0)	3 (2)	0 (0)	0 (0)	79 (24)	92.9% (85.7%)	82.7% 91.5%	79 (24)	6 [13]
作業 療法学 専攻	32 (7)	27 (6)	5 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (5)	63.0% (83.3%)	77.5% 87.6%	17 (5)	10 [13]

下段の（ ）は女子学生

2. 平成26年度事業の概要

1 教学部門強化に向けた取り組み

- (1) 入学予定者に対して入学前の11月にAO入試・推薦入試合格者を対象に宿泊型ウォーミングアップセミナーを実施し基礎学力の強化と、新入生は1泊2日(4月8日～9日)のフレッシュマンセミナーを実施し、大学生活のガイダンスを行うとともに学生間の交流を図った。
- (2) 平成26年度よりスタートした「NIMS 学習支援プロジェクト」は、高い見識・教養を身につけた真の医療人を輩出するため、専門部署である医療・基礎教育科において「リメディアル教育」を中心に学生サポートを行った。
- (3) 国家試験対策用の教材を使用した補講、模擬テストの実施、成績不良者に対する個別指導、夏季・春季等の長期休暇を含め休日における補講と自習、既卒生に対する特別クラスの編成など通常の補習授業のほか、国家試験対策として手厚い指導を行なった。
- (4) 全学的な特別講義として青島健太客員教授の特別講演会を実施した。(6月2日)

2 学生募集

依然として高校生の注目度の高いAO・推薦入試を中心に、職員による高校へのアプローチ推進および各種進学説明会への積極的な参加により、入学者の招致に尽力してきた。加えて、オープンキャンパスによる高校生の招致、ホームページの内容の充実等により、平成26年度も早い段階から学生募集に傾注した。その結果、全学科で1,810名の志願者を獲得し376名の新入生を迎えることができた。

今年、完成年度を迎える看護学科は88名(定員80名)、臨床工学科は45名(定員40名)と何れも多くの新入生を迎えることができた。また、伝統ある診療放射線学科96名(定員80名)に加え、リハビリテーション学科理学療法学専攻97名(定員80名)、作業療法学専攻50名(定員40名)の新入生を迎えることができた。

3 就職支援の充実

今年、就職活動を行う学生にとって「売り手市場」などと言われ始めてはいるものの、現実には厳しいと指摘されるなか、本学においては「就活ZERO宣言」も次第に定着し、学生が国家試験に対して周到に準備出来る学習環境を確保し、円滑な就職活動を可能にする体制構築に推進した結果、対象学生については全員が就職し100%を達成した。具体的な施策は以下の通り。

- (1) 全国各地の医療施設採用担当者の参加による求人説明会を、昨年度より開催場所を「東京国際フォーラム」に移し拡大開催した。今年度の施設数は、これまでの 243 施設 420 人から 325 施設 560 人に増加し、参加する学生も4年生に加え3年生が参加し成功裏に実施できた。これにより学生は、早い段階から就職への意識浸透と施設への興味を醸成できた。(8月28日)
- (2) 学生が就活最前線に挑む前段階で、将来より良い医療従事者となるための心構えや面接時の留意点などについて、外部講師招聘による解説、加えて模擬面接も行う就職セミナーを実施した。(7月31日)
- (3) 就職支援センターに常駐の職員を配置し、求人票の閲覧や就職相談や履歴書の書き方の相談等も日常的に行った。更には全国の医療施設に対する個別の訪問を行う職員及びハローワークからの派遣職員を置き、情報の円滑な開示を行った。

東京国際フォーラムでの 求人説明会の様子



(4) 平成 26 年度の求人数は以下の通りであった。

診療放射線学科	求人施設数	973 施設	求人数	1,734 人
理学療法学専攻	"	1,643 施設	"	4,546 人
作業療法学専攻	"	1,678 施設	"	4,496 人

(5) 主な就職先は以下のとおりである。

①診療放射線学科 (62 施設)

都道府県	内 定 先	都道府県	内 定 先
岩手県	岩手医科大学付属病院	千葉県	東海大学医学部附属病院
岩手県	岩手県対がん協会	千葉県	津田沼中央総合病院
岩手県	家業	千葉県	成田赤十字病院
福島県	総合南東北病院	千葉県	山王病院
茨城県	茨城県厚生農業協同組合連合会	千葉県	山本病院
栃木県	新小山市市民病院	東京都	あきる台病院
群馬県	黒沢病院	東京都	板橋中央総合病院
群馬県	群馬県立心臓血管センター	東京都	春日クリニック
群馬県	真木病院	東京都	がん研究会有明病院 放射線治療部
群馬県	石井病院	東京都	京橋健診センター
埼玉県	赤心堂病院	東京都	山王病院
埼玉県	上尾中央総合病院	東京都	昭和大学病院
埼玉県	伊奈病院	東京都	新宿ロイヤル診療所
埼玉県	イムス富士見総合病院	東京都	新町クリニック健康管理センター
埼玉県	イムス三芳総合病院	東京都	高島平中央総合病院
埼玉県	春日部中央総合病院	東京都	東京医科大学八王子医療センター
埼玉県	関越病院	東京都	東京女子医科大学病院
埼玉県	行田総合病院	東京都	東京通信病院
埼玉県	越谷誠和病院	東京都	東京都済生会中央病院
埼玉県	埼玉医科大学病院	東京都	豊島病院
埼玉県	さやま総合クリニック	東京都	日本医科大学付属病院
埼玉県	所沢明生病院	東京都	日本大学医学部附属板橋病院
埼玉県	深谷赤十字病院	東京都	府中恵仁会病院
埼玉県	藤村病院	東京都	杏林大学医学部附属病院
埼玉県	三郷中央総合病院	東京都	東京慈恵会医科大学病院
埼玉県	吉川中央総合病院	神奈川県	湘南鎌倉総合病院
埼玉県	岡病院	神奈川県	総合健診センター ヘルチェック

診療放射線学科（続き）

都道府県	内定先	都道府県	内定先
神奈川県	横浜新都市脳神経外科	長野県	長野松代総合病院
山梨県	春日居サイバーナイフ・リハビリ病院	静岡県	沼津市立病院
長野県	北信総合病院	静岡県	静岡県予防医学協会藤枝健診センター
長野県	諏訪赤十字病院	沖縄県	中頭病院

②リハビリテーション学科 理学療法学専攻（69 施設）

都道府県	内定先	都道府県	内定先
青森県	総合リハビリ美保野病院	埼玉県	新座病院
宮城県	栗原中央病院	埼玉県	西堀整形外科
福島県	竹田総合病院	埼玉県	蓮田病院
福島県	寿泉堂総合病院	埼玉県	原田病院
茨城県	あかつか慶友メディカルクリニック	埼玉県	飯能靖和病院
茨城県	いちばら病院	埼玉県	東大宮総合病院
茨城県	志村大宮病院	埼玉県	宏仁会高坂醫院
茨城県	日立さくらクリニック	埼玉県	朝霞台中央総合病院
栃木県	宇都宮リハビリテーション病院	埼玉県	三郷中央総合病院
栃木県	かみもとスポーツクリニック	埼玉県	吉川中央総合病院
栃木県	リハビリテーション花の舎病院	埼玉県	吉沢病院
群馬県	石井病院	埼玉県	リハビリテーション天草病院
埼玉県	TMG 宗岡中央病院	埼玉県	若葉病院
埼玉県	至誠堂整形外科	埼玉県	介護老人保健施設かみさとナーシングホーム
埼玉県	イムス富士見総合病院	埼玉県	特別養護老人ホーム 蔵の町・川越
埼玉県	介護老人保健施設とまりや	千葉県	大島記念嬉泉病院
埼玉県	行田総合病院	千葉県	袖ヶ浦さつき台病院
埼玉県	熊谷総合病院	千葉県	船橋整形外科病院
埼玉県	圏央所沢病院	東京都	J-Workout 株式会社
埼玉県	埼玉医科大学病院	東京都	赤羽リハビリテーション病院
埼玉県	塩味病院	東京都	浅草病院
埼玉県	白岡中央総合病院	東京都	永研会クリニック
埼玉県	西武川越病院	東京都	大久野病院
埼玉県	西部総合病院	東京都	オン・アンド・オン
埼玉県	秩父第一病院	東京都	総合東京病院
埼玉県	鶴ヶ島ホーム	東京都	苑田会リハビリテーション病院
埼玉県	戸田中央リハビリテーション病院	東京都	高島平中央総合病院

理学療法学専攻（続き）

都道府県	内定先	都道府県	内定先
東京都	竹口病院	神奈川県	新横浜整形外科リウマチ科
東京都	田園調布中央病院	神奈川県	麻生リハビリ総合病院
東京都	初台リハビリテーション病院	新潟県	猫山宮尾病院
東京都	原宿リハビリテーション病院	山梨県	石和温泉病院
東京都	水野記念病院	長野県	諏訪共立病院
東京都	明理会中央総合病院	静岡県	熱川温泉病院
神奈川県	上白根病院	静岡県	湖山リハビリテーション病院
神奈川県	東戸塚記念病院		

②リハビリテーション学科 作業療法学専攻（17施設）

都道府県	内定先	都道府県	内定先
福島県	会田病院	埼玉県	所沢ロイヤル病院
茨城県	総和中央病院	埼玉県	西熊谷病院
茨城県	つくばセントラル病院	埼玉県	西武川越病院
埼玉県	朝霞台中央総合病院	東京都	東京海道病院（精神科）
埼玉県	いるまの里	東京都	武蔵村山病院
埼玉県	小川赤十字病院	東京都	明理会中央総合病院
埼玉県	圏央所沢病院	長野県	諏訪赤十字病院
埼玉県	埼玉医科大学	沖縄県	南山病院
埼玉県	塩味病院		

4 学生支援の継続

学生が自主的に運営する新入生歓迎会から始まって、夏のよさこい、秋のフットサル大会、クラス単位での茶話会、臨床実習前後の激励会や反省会、国家試験前の決起集会、大樹祭でのイベント実施など平成 26 年度も多くの学生支援行事を行った。

よさこいの様子



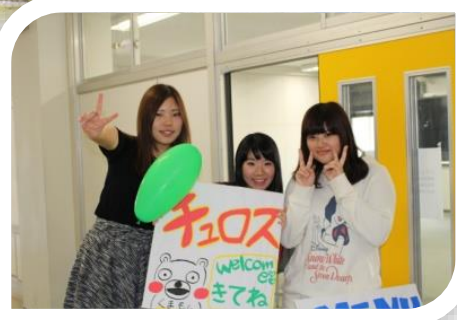
フットサル大会の様子



昼食は皆でバーベキュー



大樹祭の様子



5 施設・設備の拡充及び補修

学生満足度向上のために、開学以来、計画的に教育施設の拡充を実行してきた。平成 24 年の 4 号棟建設、平成 25 年度の 1 号棟南側の中庭改修及び裏門設置に続き、平成 26 年度は 5 号棟の新築工事に着手した。

- (1) 5 号棟建設
- (2) 1 号棟チーム医療演習室の機器更新。
- (3) 既設校舎の塗装等、修繕・補修工事を実施。(外壁・屋上塗装工事)
- (4) 3 号棟および教職員駐車場に隣接する土地およびグランド用地の購入
- (5) 教育研究備品の購入 (講義収録システム、液晶モニター・プロジェクター他)
- (6) NIMS ポータルサイト“Active Academy”の導入

(1) 建設が進む 5 号棟



(2) 更新されたチーム医療演習室の機器類



(3) 綺麗に塗装された1号棟壁面と屋上



(4) 新たに購入された土地 (3号棟隣接地・教職員駐車場隣接地)



(5) 221 教室の設置されたモニター・234 教室に設置されたプロジェクター



(6) NIMS ポータルサイト“Active Academy”の導入

導入システムの概要



大学基幹業務全般を網羅する総合パッケージ

● 学務系、Webポータルシステムの全システムを導入します



6 広報活動の推進

(1) AO入試や推薦入試を受験する傾向が高まるなか、受験生をオープンキャンパスへ招致することは志願者を増やすうえで有効な行事の一つである。こうした観点から、平成 26 年度も9回のオープンキャンパスを実施し結果として 1,201 名の参加者があった。また、平成 27 年 1 月に入試直前相談会を実施し出願に繋げることができた。

8月3日(日)オープンキャンパスの様子



受付テントに入りきらないくらい長の列でした



ME 学科紹介にて
真剣な面持ちで聞いています



看護学科紹介にて
心肺蘇生などを演習中です

(2) 学外での進路ガイダンスや高校での模擬授業、生徒を本学に招致し大学での授業の見学や施設案内なども積極的に行った。

訪問した高校の数は、東北地区 253 校、静岡・甲信越地区 210 校、埼玉県内 197 校、その他の地区 470 校の 1,130 校であり、高校主催の進路相談会及び業者による進学説明会には 82 の会場に参加した。

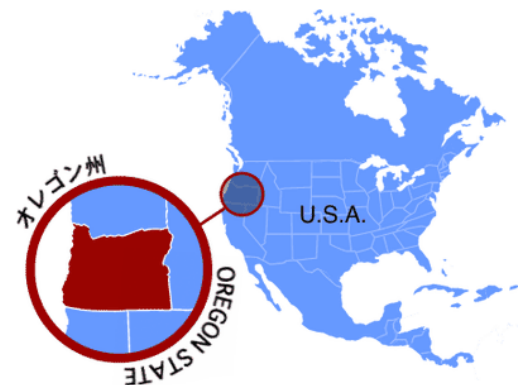
(3) 在学生の保護者向けの広報活動としては、大学の広報誌「大樹の礎」を引き続き発行し、大学の様子や行事の様態を伝えるために送付した。

7 研究部門の充実

研究活動として紀要委員会より「日本医療科学大学研究紀要」第7号が発行された。また、科学研究費補助金の申請は5件であった。

8 海外研修制度の充実（サマープログラム 2014 オレゴン研修）

国際交流センターの主導により、本学の教育目標の一つである「国際化社会に対応する医療従事者の養成」を達成するため毎年9月に海外研修（サマープログラム）を実施している。研修地は米国オレゴン州ポートランド。参加した本学の学生は国際感覚修得と海外の医療を体験するなど十分な成果を挙げている。平成26年度の研修は学生34名、教員2名、職員2名、総勢38名が参加し、先端医療、高齢者ケア、保健医療システムの実際を見学した。（9月2日～8日）



9 大学ガバナンス改革

昨年に文部科学省は学校教育法および同施行規則の改正を行った。これは大学が人材育成・イノベーションの拠点として、教育研究機能を最大限に発揮していくために学長のリーダーシップが不可欠で、学長のもと戦略的に大学をマネジメントできるガバナンス体制の構築を推進すべく行われた法改正である。具体的には副学長の職務見直しおよび教授会の役割の明確化が求められており、本学もこれに沿って学内関連規程の改訂を行い文部科学省に届出を完了している。

10 学位記授与式の実施

平成26年度の「学位記授与式」を3月10日に川越プリンスホテルにおいて行った。今年度は、診療放射線学科79名、リハビリテーション学科理学療法学専攻85名、作業療法学専攻27名の計191名が巣立っていった。



3. 財務の概要

財務データの経年比較

◆◆資金収支計算書◆◆

(単位；千円)

科 目	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
収 入 の 部				
学生生徒等納付金収入	1,504,062	1,835,325	2,028,950	2,195,075
手数料収入	47,616	48,444	41,074	42,459
補助金収入	95,660	74,323	67,649	45,247
資産運用収入	838	1,116	1,343	1,713
資産売却収入		5,563	0	75
雑収入	10,835	12,120	16,378	20,849
前受金収入	502,850	481,250	487,500	483,500
その他の収入	308,916	380,445	470,495	486,456
資金収入調整勘定	△ 318,117	△ 515,246	△ 485,149	△ 502,862
前年度繰越支払資金	1,564,854	1,411,099	1,911,334	2,589,622
収入の部合計	3,717,514	3,734,439	4,539,574	5,362,134
支 出 の 部				
人件費支出	640,711	800,350	922,834	980,910
教育研究経費支出	307,559	217,084	314,712	319,334
管理経費支出	113,040	90,978	100,768	145,581
借入金等利息支出	2,383	2,065	5,198	0
借入金等返済支出	14,440	14,440	86,640	0
施設関係支出	802,993	16,035	51,760	297,193
設備関係支出	148,154	18,265	38,775	49,822
資産運用支出	26,000	29,200	5,650	14,200
その他の支出	310,908	646,498	461,574	505,079
資金支出調整勘定	△ 59,773	△ 11,810	△ 37,960	△ 84,725
次年度繰越支払資金	1,411,099	1,911,334	2,589,623	3,134,740
支出の部合計	3,717,514	3,734,439	4,539,574	5,362,134

◆◆消費収支計算書◆◆

科 目	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
消 費 収 入 の 部				
学生生徒等納付金	1,504,062	1,835,325	2,028,950	2,195,075
手数料	47,616	48,444	41,074	42,459
補助金	95,660	74,323	67,649	45,247
資産運用収入	838	1,116	1,343	1,713
資産売却差額		328		75
雑収入	10,835	12,120	16,378	20,849
帰属収入合計	1,659,011	1,971,656	2,155,394	2,305,418
基本金組入額合計	△ 904,137	△ 78,610	△ 74,087	△ 323,331
消費収入の部合計	754,874	1,893,046	2,081,307	1,982,087

消費収支計算書（続き）

科 目	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
消費支出の部				
人件費	658,238	814,800	927,692	995,020
教育研究経費	434,655	380,227	470,898	475,659
管理経費	120,863	100,145	109,854	153,351
借入金等利息	2,383	2,065	5,198	0
資産処分差額等		11,220		2,324
消費支出の部合計	1,216,139	1,308,457	1,513,642	1,626,354
当年度消費収入超過額		584,589	567,665	355,732
当年度消費支出超過額	461,265			
前年度繰越消費収入超過額	50,940	△ 410,325	174,264	741,928
翌年度繰越消費収入超過額		174,264	741,928	1,097,661
翌年度繰越消費支出超過額	410,325			

◆◆貸借対照表◆◆

科 目	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
資産の部				
固定資産	3,937,350	4,011,818	3,934,032	4,128,827
有形固定資産	3,761,755	3,607,289	3,530,050	3,696,153
その他の固定資産	175,595	404,529	403,982	432,674
流動資産	1,424,604	1,936,221	2,610,255	3,153,073
資産の部合計	5,361,954	5,948,039	6,544,287	7,281,900
負債の部				
固定負債	267,564	267,574	200,233	214,342
流動負債	668,831	591,706	613,544	657,983
負債の部合計	936,395	859,280	913,777	872,325
基本金	4,835,884	4,914,495	4,988,582	5,311,913
消費収支差額	△ 410,325	174,264	741,928	1,097,661
負債・基本金・消費収支差額の合計	5,361,954	5,948,039	6,544,287	7,281,900

⑥ 監査報告書

監査報告書

平成 27年 5月 22日

学校法人 城西医療学園

理 事 会 御中

評 議 員 会 御中

監事

岡本 与志昭



監事

中林 正剛



私たちは、学校法人城西医療学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて、同学園の平成26年度(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表及び附属明細表)を含め、学校法人の業務並びに財産の状況について監査を行いました。

私たちは監査にあたり、理事会、評議員会等に出席するほか理事から業務の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧するなど必要と思われる監査手続きを実行しました。監査の結果、私たちは、学校法人の業務に関する決定及び執行は適切であり、財産目録及び計算書類は会計帳簿の記載と合致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しており、学校法人の業務及び財産に関し、不整の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めます。

以上